

# Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

日本教育情報学会

No.65 別冊

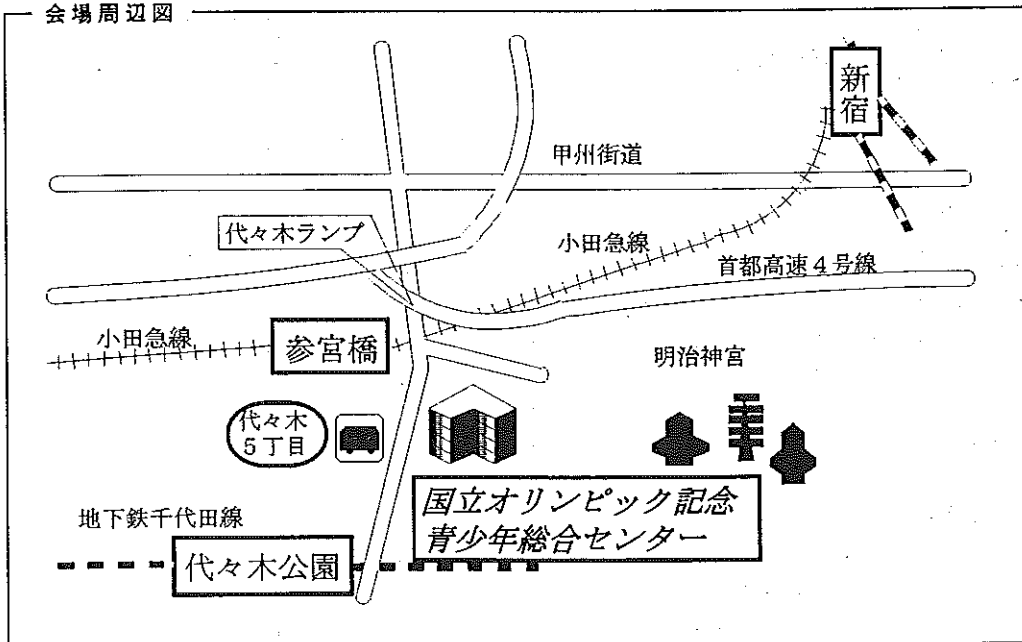
## 日本教育情報学会 第12回年会のご案内 (第4報 最終報)

年会の開催まであと一ヶ月余りを残すのみとなりました。年会実行委員会では最終的な大会に向けての準備を進めておりますが、本報では最終のご案内をいたします。

### 記

- 主催 日本教育情報学会  
共催 国際電子ネットワーキング教育学会 (AGENE)  
後援 財団法人 専修学校教育振興会  
期日 平成8年8月8日(木), 9日(金)  
会場 国立オリンピック記念青少年総合センター  
所在地 東京都渋谷区代々木神園町3番1号 TEL 03-3467-7201  
交通 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩5分  
地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩11分

会場周辺図



# 1. 大会日程

第1日 8月8日(木曜日)

受付 9:00～(研修館7階 702)

	9:30～12:00	12:00～13:30	13:40～15:40	15:50～18:00	18:10～
国際会議		昼食	シンポジウム		懇親会
A会場 研-801	課) 海外における情報教育	理事会 評議員会 12:00～13:00 (D館9階)  総会 13:00～13:30 (国際会議室)		課) 海外における情報教育	18:10 }
B会場 研-802	般) 授業実践・分析			課) マルチメディア教材	19:30 レセプションホールI
C会場 研-803	般) 教育情報一般			般) 情報活用能力・行動	
D会場 研-804	般) シミュレーション開発			般) 認知・理解過程の分析	
E会場 研-805	般) コミュニケーション			般) ネットワーク利用	

第2日 8月9日(金曜日)

	9:30～12:00	12:00～13:00	13:00～15:00	15:10～17:30
国際会議		昼食	パネル討論	
A会場 研-801	課) 小中高マルチメディア通信			般) プレゼンテーションツール
B会場 研-802	課) 大学マルチメディア通信			般) コンピュータ活用実践
C会場 研-803	課) 専門学校マルチメディア通信			般) 情報教育カリキュラム
D会場 研-804	課) 国・地方マルチメディア通信			般) マルチメディア教材
E会場 研-805				般) ネットワーク構築

課) = 課題研究 般) = 一般研究

- ・研究発表会場はすべて研修館8階になります。
- ・受付・年会本部は、研修館7階702会場になります。
- ・休憩室は、研修館7階703会場になります。
- ・待ち合わせ・打ち合わせなどにご活用ください。

## 大会当日連絡先

電話の取り次ぎはいたしません。また、緊急を要する場合を除いては、会場での呼び出しはいたしません。(伝言板に掲示します)

国立オリンピック記念青少年総合センター TEL 03-3467-7201 井上 透宛

## 2. 参加・宿泊申込方法

### (1) 参加申込・参加費の振り込み

事前の参加申込、及び宿泊申込みは締め切りました。当日参加も可能ですので、年會に参加される方は当日会場へ直接お越しください。

参加費の振込は、若干事務手続きに時間がかかるため、これ以降は大会当日に受付にてお支払いいただくようお願いします。

### (2) 参加費

・当日参加・会員でない場合

参加費 4,000円 論文集 3,000円 懇親會 5,000円

論文集は、年會当日受付にてお渡しいたします。

### (3) 宿泊予約者の方へ

宿泊を予約された方には、6月下旬に宿泊に関する案内を送付いたしました。チェックイン・宿泊費のお支払い方法などありますので、ご熟読ください。

また、予約したのに宿泊案内が送付されていない方は、申し訳ありませんが、至急年會事務局までご連絡くださるようお願いいたします。

## 3. 発表者の方へのご連絡

・発表時間は、以下の通りです。

一般研究－発表15分 質疑応答5分 計20分

課題研究－発表20分 質疑応答10分 計30分

なお、課題研究ではコーディネータの判断で発表時間を短くし、全体での討論の場を設けることがあります。課題研究セッションの進め方の詳細については、各コーディネータまでお問い合わせください。

・プログラムをご確認の上、発表セッション開始5分前には会場に集合してください。

・会場で使用できる機器は、OHPとVTR（VHS形式）、スクリーンです。機器の操作は、発表者が責任を持って行ってください。なお、パソコンなどの画面を投影したい場合は、VTRに外部入力端子があるので、スキャンコンバータなどをご用意いただければ可能です。モニターは21インチで、教室の大きさによって台数が変わります。（会場はすべて50人教室 モニター1台設置）

## 4. 座長の方へのご連絡

本号に掲載のプログラムが最終報になります。会場・時間をご確認の上、発表開始5分前には会場にお越しください。一般研究はそれぞれ2名ずつ座長をお願いしています。事前の打ち合わせは特に設けませんので、各会場ごとに手順・方法などの打ち合わせをお願いします。ご不明な点などございましたら、年會本部までお問い合わせください。会場の状況に応じて円滑な進行をお願いいたします。

（当日までにプログラムの変更が生じる場合がありますのでご了承ください。）

## 5. 大会プログラム

### (1) シンポジウム (8月8日 13:40~15:40)

テーマ 「マルチメディアで教育は変わるか」

コーディネータ 深谷 哲 (福山女学園大学教授)

芦葉 浪久 (十文字学園女子大学社会情報学部長)

シンポジスト 後藤 忠彦 (岐阜大学教育学部長)

坂元 昂 (放送教育開発センター所長)

太田 次郎 (お茶の水女子大学長)

広瀬 寛 (文部省生涯学習局学習情報課長)

### (2) パネル討論 (8月9日 13:00~15:00)

テーマ 「マルチメディア・通信の教育利用」

コーディネータ 堀口 秀嗣 (国立教育研究所教育ソフト開発研究室長)

井口 磯夫 (十文字学園女子大学教授)

パネリスト 堀田 龍也 (富山大学教育学部附属教育実践研究指導センター講師)

村瀬 康一郎 (岐阜大学教育学部附属メディア開発研究センター助教授)

舟本 奨 (日本電子専門学校校長)

井上 透 (国立北九州記念青少年総合センター情報連絡係長)

杉崎 忠久 (奈良県立高取高等学校教諭)

### (3) 課題研究発表

#### 第1日 (8月8日)

---

#### 課題6 海外における情報教育

A会場 9:30~12:00

コーディネータ 詫間 晋平 (国立特殊教育総合研究所)

佐々木 真理 (滋賀県守山北中学校)

林 徳治 (京都教育大学)

---

A11 短大における情報教育の実施にあたってアジアからの留学生の抱える問題点

沖 裕貴 (京都経済短期大学), 林 徳治 (京都教育大学)

A12 外国人留学生を対象としたコンピュタリテラシーに関する研究 (その2)

— アジア教員研修留学生を対象としたCAI教材作成学習の指導を通して —

真下 知子 (京都教育大学院生), 林 徳治 (京都教育大学)

A13 インドにおける情報教育の現状と課題

— International Conference EDUCOMP96 に参加して —

宮田 仁, 林 徳治 (京都教育大学)

A14 韓国におけるコンピュータ教育の現状

金 貞淑 (京都教育大学教員研修生), 林 徳治 (京都教育大学)

A15 諸外国での障害児教育におけるツールとネットワーキングとしての

コンピュータ利用

詫間 晋平, 小孫 康平, 棟方 哲弥 (国立特殊教育総合研究所)

課題6 海外における情報教育

A会場 15:50~18:00

コーディネータ 篠原 文陽児(東京学芸大学)  
林 徳治(京都教育大学)

- A21 アメリカの最近の情報教育  
堀口 秀嗣(国立教育研究所)
- A22 The Teachers Training for Developments of Instructional Materials  
Using Multimedia Personal Computer at Rajamangala Institute of  
Technology, Bangkok Technical Campus, Thailand  
Suyanee Dejthongpong(ラジャマンガラ工科大学);  
佐々木 真理(守山北中学校), 赤松 辰彦(関西女学院短期大学);  
林 徳治(京都教育大学)
- A23 国際協力をふまえた日本人教員のプレゼンテーション能力に関する研究(1)  
~タイ国教員のためのコンピュータワークショップを通して~  
林 徳治(京都教育大学), 佐々木 真理(守山北中学校),  
赤松 辰彦(関西女学院短期大学), 真下 知子, 盧 京蘭(京都教育大学院生)
- A24 技術協力における情報教育の取り組み  
- 3. アジア諸国の教員を対象としたマルチメディア教材作成研修 -  
赤松 辰彦(関西女学院短期大学), 林 徳治(京都教育大学),  
佐々木 真理(守山市立守山北中学校)
- A25 アジア・太平洋地域の情報教育の現状と課題  
篠原 文陽児(東京学芸大学)

課題5 マルチメディア教材データベースの構築

B会場 15:50~18:00

コーディネータ 加藤 直樹(岐阜大学)

- B21 マルチメディア教材実践プロジェクトの活動  
後藤 忠彦(岐阜大学), 朽津 芳夫(富士通株式会社)  
安立 喜四造((財)学習ソフトウェア情報研究センター),
- B22 マルチメディア素材データベースの収集と活用  
山本 健吉(高知市立潮江南小学校), 友村 憲朗(高知市立潮江東小学校),  
岡林 美貴(高知市立鴨田小学校), 川澤 輝洋(高知市教育研究所),  
前田 志郎(高知市教育研究所)
- B23 輪中に関する映像資料の収集とデータベース化  
~『木曾三川・輪中の歴史』~  
岩田 諒慧(輪之内町教育委員会)
- B24 自作マルチメディア素材データベースを活用した授業実践  
目羅 勇造(柏市立教育研究所)
- B25 インターネットによるマルチメディア素材の流通  
岩崎 千宏(岐阜県立可児高等学校), 小坂 享史(岐阜県岐南中学校),  
加藤 直樹(岐阜大学)
- B26 マルチメディア素材データベースの課題  
園屋 高志(鹿児島大学)

第2日(8月9日)

---

課題1 マルチメディア・通信の小・中・高における利用 A会場 9:30~12:00  
コーディネータ 堀田 龍也(富山大学)  
辻 陽一(帝塚山学院泉ヶ丘中高等学校)

---

- A31 中学校「技術・家庭科」におけるボール盤作業を題材とした  
マルチメディア教材の制作  
山本 利一(福井県教育研究所), 牧野 亮哉(福井大学)
- A32 マルチメディアを活用した課題解決型学習に関する考察  
—学校数学における展開方法とその研究—  
大西 慶一, 平林 宏朗(大阪女子短期大学),  
吉野谷 成史(大阪教育大学教育学部附属平野中学校)
- A33 マルチメディアソフトを利用した2校間の通信ディベート授業実践  
小池 孝之(荒川区立第五挾田小学校),  
湯澤 斉之(中央区立日本橋小学校), 堀田 龍也(富山大学)
- A34 中学校選択社会科における Computer Network を活用した授業の設計  
および試行  
—地域の環境保護プログラムをランキングし, こどもたちが追求する授業—  
福田 英樹(上越教育大学院生)
- A35 実践発表 国際科10期生, 三年間のとりくみ  
パソコン通信からインターネットへ  
辻 陽一(帝塚山学院泉ヶ丘中高等学校)
- A36 教育におけるインターネットの活用  
—環境教育プロジェクト「GeoTouch」を例として—  
金子 洋子(財)国際協力推進協会 APICNET事務局)

---

課題2 マルチメディア・通信の大学における利用 B会場 9:30~12:00  
コーディネータ 村瀬 康一郎(岐阜大学)  
若林 一平(文教大学)

---

- B31 衛星通信の大学教育への利用—SCS計画—  
近藤 喜美夫, 田中 健二, 大西 仁, 浅井 起久夫,  
近藤 智嗣, 菊川 健(放送教育開発センター)
- B32 高等専門学校におけるマルチメディア・通信の利用  
—MUPS計画を中心に—  
亀山 太一(岐阜工業高等専門学校)
- B33 大学と教育現場をむすぶマルチメディア・通信の利用  
—遠隔教師教育を中心に—  
永野 和男(静岡大学)
- B34 環境学習のための情報ネットワークの利用  
—グローブ計画へのサポートと教育実践—  
樋口 利彦, 原子 栄一郎, 山下 脩二, 木俣 美樹男,  
山田 朗, 横山 節雄, 中村 直人(東京学芸大学)
- B35 学校での教材開発支援のためのマルチメディア・通信の利用  
—情報流通での利用—  
加藤 直樹(岐阜大学)

---

課題3 マルチメディア・通信の専門学校における利用 C会場 9:30~12:00  
コーディネータ 舟本 奨(日本電子専門学校)

---

- C31 知的C A Iを利用した情報処理学習システムの開発  
石橋 誠司(麻生電子ビジネス専門学校),  
津森 伸一(松下電器産業株式会社), 多田 敏男(T A C株式会社)
- C32 専門学校におけるマルチメディア技術者教育と教材開発の事例  
霜鳥 良男(東京テクニカルカレッジ)
- C33 ビジネス系専門学校におけるマルチメディア教育プラン  
吉田 康洋, 南田 和彦, 三瓶 義雄(東京商科学院)
- C34 学校教育とインターネット  
境 祐司(阿佐ヶ谷美術専門学校)

---

課題4 マルチメディア・通信の国及び地方自治体における利用 D会場 9:30~12:00  
コーディネータ 井上 透(国立オリンピック記念青少年総合センター)

---

- D31 視聴覚センター運営に生かす通信  
山田 信雄(各務原市教育委員会視聴覚センター)
- D32 マルチメディア・通信を利用し、事業の活性化をはかる  
山下 治郎, 大杉 宏, 板橋 昇, 宮内 一男,  
山崎 孝一(春日部市教育委員会)
- D33 「まなびねっとシステム」生涯学習情報を全国的に提供するための  
体制の整備について  
出口 寿久(文部省生涯学習局)
- D34 文化情報の発信のための基盤整備—文化情報総合システム—  
牛島 彰子(文化庁総務課)
- D35 国立婦人教育会館におけるマルチメディアの利用と課題  
青木 一恵(国立婦人教育会館)
- D36 国立オリンピック記念青少年総合センターにおける  
マルチメディアを利用した主催事業の現状と課題  
萩原 隆一(国立オリンピック記念青少年総合センター)

(4) 一般研究発表

第1日(8月8日)

---

授業実践・分析 B会場 9:30~12:00  
座長 中嶽 治麿(京都文教短期大学)  
山路 康貴(愛知技術短期大学)

---

- B11 差動機構を有する歯車装置の視聴覚教育について  
玉越 庸弘, 井藤 良温, 中島 守, 山路 康貴(愛知技術短期大学)
- B12 遺伝概念の構成の支援をめざした学習ソフトの開発と授業実践  
金井 博之(大門町大島町組合立大門中学校), 堀田 龍也(富山大学)
- B13 主体的学習を意図したハイパーテキスト型教材での学習過程の分析  
稲葉 茂(相模原市教育研究所), 堀口 秀嗣(国立教育研究所)
- B14 授業関連システムの開発—研究の要点と課題—  
中嶽 治麿(京都文教短期大学)

- B15 中学校現場における学校経営のコンピュータ利用状況の分析と  
データ管理のあり方  
ーCASA理論に基づく教育情報活用, コンピュータ活用の視点からー  
松谷 健司(亀岡市立亀岡中学校), 林 徳治(京都教育大学)

---

教育情報一般

C会場 9:30~12:00

座長 稲葉 一(中部女子短期大学)

井口 磯夫(十文字学園女子大学)

- 
- C11 学生の情報処理教育に対する意識と専門用語  
玉田 和恵(東京経営短期大学)
- C12 WA法による情報関連単語の調査分析  
井口 磯夫, 中尾 茂子, 安達 一寿(十文字学園女子大学)
- C13 視覚障害者に対する情報教育の問題点  
村上 佳久(筑波技術短期大学)
- C14 ボランティア活動の支援について  
稲葉 一, 石原 多佳子(中部女子短期大学)
- C15 資格習得を希望する学生の意識調査  
竹上 健(文教大学職業ライセンスセンター),  
堀 恵子(文教大学経営情報専門学校)
- C16 メカトロニクス分野における創造的人材育成のための一方法  
小林 一信, 山路 康貴, 野中 登, 鈴木 宏和, 永田 英雄,  
新木 訓典(愛知技術短期大学), 紙屋 新一郎(名古屋工学院専門学校)

---

シミュレーション開発

D会場 9:30~12:00

座長 竹中 洵治(岐阜県立岐阜高等学校)

小林 裕光(埼玉県立新座高等学校)

- 
- D11 中学校におけるゲーム指向の学習ソフトウェアの利用  
藤 眞裕(入間市立西武中学校), 山崎 実(上尾市教育委員会),  
本郷 健(川村学園女子大学), 松崎 寛幸(川口市立青木中学校),  
山下 成明(浦和市立大里小学校)
- D12 イメージ化を図るシミュレーションソフトの開発  
福井地区中教研数学部会コンピュータ研究委員会
- D13 シミュレーション学習支援ツールの開発  
小林 裕光(埼玉県立新座高等学校), 堀口 秀嗣(国立教育研究所),  
宮城 優(東京都立篠崎高等学校)
- D14 シミュレーション学習支援ツール(SIM.EXE)を用いた授業実践  
ー物理「波動」の単元を中心としてー  
宮城 優(東京都立篠崎高等学校), 堀口 秀嗣(国立教育研究所),  
小林 裕光(埼玉県立新座高等学校)
- D15 VTR、パソコンを利用した日常の物理現象の解析の教材化  
竹中 洵治(岐阜高等学校), 安藤 雅夫(東海女子短期大学),  
稲葉 一(中部女子短期大学), 石原 敏秀(聖徳学園岐阜教育大学)
- D16 P S p i c e を利用したプッシュプル・エミッタフォロア回路の解析  
坂口 綱一, 新木 訓典, 山路 康貴(愛知技術短期大学)



---

コミュニケーション・スキルズ

E会場 9:30~12:00

座長 大西 慶一(大阪女子短期大学)  
本郷 健(川村学園女子大学)

---

E11 口語学習システム SPEAKING MOUTH

中山 恵子(テクニカルソフト(株)), 池田 秀人(立命館大学)

E12 インターネット利用の英語教育

ーコミュニケーション・コンピテンスの開発を目指してー

倉本 充子(関西外国語大学大学院)

E13 新聞を利用したデータベースの活用

松崎 寛幸, 安原 輝彦, 土屋 賢治(川口市立青木中学校),  
本郷 健(川村学園女子大学), 山下 成明(浦和市立大里小学校),  
藤 眞裕(入間市立西武中学校),

E14 小学校の今日的課題と教育としてのコミュニケーションの役割

ー5年生の算数の授業を通じてー

田中 司(峰山町立丹波小学校), 林 徳治(京都教育大学)

E15 授業における通信コミュニケーションの活用

丹羽 恵理子(産能大学)

E16 マルチメディアタイププレゼンテーション教育の展開と考察

ー女子短期大学におけるマルチメディア情報発信, 相互・自己評価教育ー  
大西 慶一(大阪女子短期大学)

---

情報活用能力・情報活用行動

C会場 15:50~18:00

座長 成瀬 喜則(富山商船高等専門学校)  
宮武 直樹(法政大学)

---

C21 新しい学力観と情意面の評価について

宮武 直樹, 長谷川 洋介(法政大学), 三村 紀中(松江教育センター),  
中島 洋一(滝川市立江陵中学校)

C22 「社会調査」活動に対する学生の自己評価

中尾 茂子, 井口 磯夫, 安達 一寿(十文字学園女子大学)

C23 学生の情報活用行動の分析

安達 一寿, 中尾 茂子(十文字学園女子大学)

C24 行動レパートリーを基にしたコンピュータ・スキル・グレーディングの試み

中野 美雅, 柏倉 啓一(大妻女子大学)

C25 教師が求める情報・ネットワークの活用能力の評価方法

成瀬 喜則(富山商船高等専門学校), 山西 潤一(富山大学)

---

認知・理解過程の分析

D会場 15:50~18:00

座長 宮田 仁(京都教育大学)

渡辺 寛二(大阪電気通信大学短期大学部)

---

D21 コンピュータを学習させるための一つの試み

角田 真二(十文字学園女子大学), 丸山 有紀子(産能短期大学)

D22 キーワード付き情報カードの効果について

渡辺 寛二, 横山 宏(大阪電気通信大学短期大学部),  
正木 幸子(大阪商業大学)

---

- D23 映像教材提示による学習者のとらえ方の一考察  
 松尾 俊孝(京都教育大学学部生), 赤松 辰彦(関西女学院短期大学),  
 宮田 仁, 林徳治(京都教育大学)
- D24 コンピュータを利用した学習空間と子どもの情報処理  
 土橋 永一(聖徳大学短期大学部)
- D25 情報基礎教材の比較研究—プログラム作成プロトコル分析を中心に—  
 本郷 健(川村学園女子大学), 松崎 寛幸(川口市立青木中学校),  
 山下 成明(浦和市立大里小学校), 山崎 実(上尾市教育委員会),  
 藤 眞裕(入間市立西武中学校)
- D26 プログラミングの指導方法と問題解決能力育成との関連  
 —Process-oriented approach と Content-oriented approach との比較を通して—  
 宮田 仁, 大隅 紀和, 林 徳治(京都教育大学)

---

ネットワーク利用

E会場 15:50~18:00

座長 海老沢 信一(文京女子大学)  
 筒本 和広(福山大学)

---

- E21 ネットワーク利用に対する目的意識の差について  
 陳 那森, 山下 泰生(関西女学院短期大学)
- E22 WWWを利用したパソコン室の利用者支援と時間管理について  
 筒本 和広, 瀬島 紀夫(福山大学), 黒瀬 能幸(近畿大学)
- E23 川崎市教育情報ネットワークの構築と有効活用に向けて  
 西田 政吉(川崎市総合教育センター)
- E24 初級情報教育のためのネットワーク環境調査  
 海老沢 信一, 矢野口 聡(文京女子大学)
- E25 初級情報教育のための情報環境調査  
 堀 恵子(文教大学経営情報専門学校), 海老沢 信一(文京女子大学)

第2日(8月9日)

---

プレゼンテーション, 作画・作図

A会場 15:10~17:30

座長 木下 昭一(聖徳大学短期大学部)  
 荒 義明(神奈川県立教育センター)

---

- A41 児童が使うプレゼンテーションツールの開発と活用  
 荒川 信行(品川区立上神明小学校), 木下 昭一(聖徳大学短期大学部),  
 坂井 岳志(世田谷区立千歳小学校), 杉山 賢次(都立府中西高等学校),  
 八木沢 薫(関東学院小学校)
- A42 学習者のためのプレゼンテーション支援と教育利用  
 荒 義明(神奈川県立教育センター)
- A43 エデュテインメントソフトを活用した家庭経済の学習  
 村松 浩幸(原村立原中学校)
- A44 コンピュータの利便さの体感をめざした巨大壁画制作の授業実践  
 安達 涉(砺波市立般若中学校), 堀田 龍也(富山大学)
- A45 作画ツールを用いた学習が生徒へ及ぼす影響についての研究  
 豊原 芳史(広島市立中広中学校)

座長 見米 宏(杉並区立堀之内小学校)

田中 克昌(江東区立第四大島小学校)

- B41 教室内ネットワークを利用した学習ソフトによる  
 中学校・数学・「座標」の授業実践  
 関野 義行(世田谷区立富士中学校), 西田 友幸(目黒区立第五中学校),  
 石出 勉(目黒区立第六中学校)
- B42 教室内ネットワークを利用した文学的教材の読み深め学習  
 田中 克昌(江東区立第四大島小学校), 堀田 龍也(富山大学)
- B43 主体的な体育学習を支援するコンピュータの活用～情報教育の視点から～  
 見米 宏(杉並区立堀之内小学校), 中島 豊(杉並区教委),  
 斉藤 譲(杉並区済美研究所), 中川 秀(杉並区立杉並第九小学校),  
 小澤 伸生(杉並区立東田小学校), 渡部 哲(杉並区立済美小学校),  
 安彦 喜彰(杉並区立向陽中学校)
- B44 内省による態度変容をねらった栄養学習ソフトの開発と授業実践  
 丸山 高豊(高岡市立中田小学校), 堀田 龍也(富山大学)
- B45 保育環境としてのコンピュータのもつ意味(1)  
 -絵をかくソフトの活用を中心に-  
 阿部 アサミ(練馬区立北大泉幼稚園)
- B46 学校教育におけるコンピュータ活用状況の調査報告  
 高屋 佐智子(岐阜大学大学院)

座長 三木 大史(賢明女子学院短期大学)

渋井 二三男(城西大学)

- C41 企業内教育での情報教育に関する研究  
 -営業活動での顧客との間におけるコミュニケーション分析-  
 盧 京蘭(京都教育大学院生), 坪井 公載(株式会社内田洋行),  
 赤松 辰彦(関西女学院短期大学), 林 徳治(京都教育大学)
- C42 企業における情報処理教育について  
 高橋 三雄(筑波大学大学院), 柿岡 明((財)社会経済生産性本部),  
 渋井 二三男(城西大学)
- C43 短期大学における一般情報処理教育カリキュラム  
 -最新の情報環境を前提とした具体的なカリキュラム構成とその内容-  
 三木 大史, 長瀬 修子(賢明女子学院短期大学)
- C44 情報処理能力把握のためのフィールド調査(その1)  
 小田 和美(東京女子体育大学), 横枕 雄一郎(東京都立綾瀬ろう学校),  
 磯崎 喜則(日本学園高等学校)
- C45 短期高等教育(文系短大)に相応する情報処理教育の検討と一考察について  
 ~アンケート調査による小・中・高校の情報処理教育の現状分析から~  
 塚田 慶一(東京成徳短期大学), 増澤 文徳(東京成徳短期大学付属高等学校)

座長 牧野 亮哉(福井大学)

山下 成明(浦和市長大里小学校)

- D41 主体的な学習態度を育成する指導法の工夫  
ーマルチメディア型データベースを用いた課題学習を通してー  
太田 和良(新宿区立淀橋第二中学校)
- D42 中学校技術・家庭科授業におけるアルミニウム鋳造を題材とする  
マルチメディア教材の制作  
牧野 亮哉(福井大学), 山本 利一(福井県教育研究所),  
白崎 清(福井市社中学校), 中村 与志弘(福井大学学生)
- D43 マルチメディアが教室を変える  
吉田 郁子(福井市円山小学校)
- D44 小学校の健康教育におけるマルチメディア教材の開発  
山下 成明(浦和市長大里小学校), 藤 眞裕(入間市立西武中学校),  
松崎 寛幸(川口市立青木中学校), 本郷 健(川村学園女子大学)

座長 石原 敏秀(聖徳学園岐阜教育大学)

佐々木 昇(愛知技術短期大学)

- E41 校内情報ネットワークシステムの構築  
田中 知司(福井市大東中学校), 福井市大東中学校教職員
- E42 川崎市教育情報ネットワークの構築  
櫻谷 昭夫, 西田 政吉(川崎市総合教育センター),  
樋口 彰(川崎市立東住吉小学校), 山本 充起(川崎市立宮崎小学校),  
若林 健太郎(川崎市立桜本中学校), 氏家 靖浩(川崎市立高津中学校)
- E43 インターネットのシステム構築と授業への適用事例  
矢野口 聡, 海老沢 信一(文京女子大学)
- E44 介護福祉士のためのホームページ構築  
石原 多佳子, 稲葉 一(中部女子短期大学)  
石原 敏秀(聖徳学園岐阜教育大学),
- E45 WindowsNT と Windows95 を用いたクライアントサーバー型  
ネットワークの構築について  
佐々木 昇, 江副 光彦, 小林 一信, 藤井 仁史,  
山路 康貴(愛知技術短期大学)

本号はプログラム最終報となりますが、都合により一部に変更・追加・中止の場合がありますことを予めご了承ください。

## 5. 年会に関する問い合わせ先

〒352 埼玉県新座市菅沢 2-1-28 十文字学園女子大学内  
日本教育情報学会第12回年会実行委員会事務局 安達一寿宛  
TEL 048-477-0557(ダイヤルインダイヤル) 内線614  
048-489-1280(情報・資料センター直通)  
FAX 048-489-1281(情報・資料センター直通)